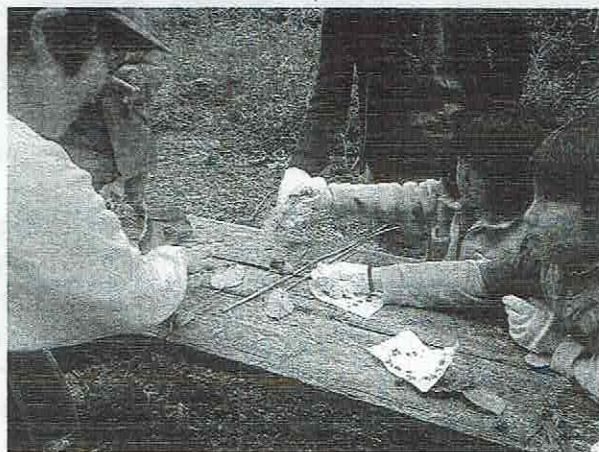


晩秋のひーとびーとの森



ここ数年、秋もそろそろ終わる頃の「ネイチャーゲーム」が、ひーとびーとの森の恒例行事になっています。今年も先生はネイチャーゲーム協会の西由紀美さん。炊事棟付近の集合場所から「宝探し」をしながら段々と斜面を上がっていくのは、初めての参加者だけでなく、上に何があるか知っているスタッフやリピーター参加者にとっても、急な斜面を行くしんどさを忘れさせてくれる楽しいもの。小動物になったように、地面や草木を分け入って、時には草で手指に切り傷をつくったりしながら「宝物」を探し回っているうちに、ただ上っていくだけでは見過ごしてしまうような思わぬお宝に出合ったりします。そしてアスレチックのある場所に到着後は、いよいよそれぞれの発見した「お宝」の発表。「まるいもの」「においのあるもの」など同じ条件でも、見つけたものは全然違うもので、「観るもの」がなくなったかと思うこの時期の意外な森の豊かさや、参加者それぞれの繊細さ、大胆さ



など、隠れた？一面がちらっと見えたりするのが面白かったです。次に、これも一昨年にもやった「リスになって、冬支度をする」ゲーム。2班に別れて食糧のどんぐりを他者に見つからないように

11月13日、ネイチャーゲームと芋煮鍋

隠します。工夫をこらして隠したのに、あっさり見つけられてしまったり、あとから自分たちで探しても、ついに出てこなかったり…。ついに見つからなかったどんぐりが芽を出してくれることを祈ります。

さて、ランチは昨年大好評につき、今年も芋煮鍋。寒いので、全員火のそばで…とと思っていましたが、屋根のないテーブルで食べたいとのこと。この季節こそが、外で食べるのに一番いいんですね。芋と肉、それにごぼうなどの他の具材の量と柔らかさが絶妙で、人数にくらべて多めにある…と想ったのに、早々と鍋の中は空っぽとなりました。



昼食後は、ネイチャーゲームの余りのどんぐりを使って、コマ作り。コマまわし、という遊び自体なじみがないだろうし、果たして興味を持つのか？と想っていたら、これがまた、なかなか気合の入った創作現場となり、よく回るコマを作ろうと、就学前の子たちも真剣そのもの。そしてうまく回ったときの自慢げな叫び！小さな子がちょっとした素材と道具を使って遊びを作っている環境づくりは大事ですね。そういえば、この日の最年少参加者は生後二ヶ月の赤ちゃん。おにいちゃん、おねえちゃんの歓声を聞きながら晩秋の風を感じてくれたらうれしいです。今年度はあと一回、春がくるちょっと前に、この日あまったどんぐりや、まつぼっくり、ケシの実などで「炭オブジェ」づくりを行います。まだ寒いので、何か温かい食べ物も楽しみながら、半日程度の創作活動です。年齢不同のイベントです。もうご期待！



お陰様で今号100号です。来年もよろしくお願
いいたします。

「日本軍『慰安婦』問題の立法解決を求める緊急120万人署名」 総数610,832筆を政府に提出

旧日本軍「慰安婦」問題の早期解決を求めるネットワーク奈良設立準備会：松村徳子



2010年は「韓国併合」から100年目にあたります。また日本軍「慰安婦」問題が韓国の女性運動の中から提起されて20年、昭和天皇に対し「人道に対する罪」で「有罪」という、歴史上初めての判決をおこなった女性国際戦犯法廷から10年、そして、昨年9月11日に、生駒市で日本軍「慰安婦」問題に関する意見書が決議されてから1年が過ぎました。

昨年の夏の終わり、私たちは歴史的な(と感じましたよね?)政権交代を目の当たりにしました。衆議院の女性議員が54人と初めて1割を超え、福島瑞穂内閣府特命担当大臣や、千葉景子法務大臣「人権派」の入閣、「在日」の地方参政権も実現するのでは…と一筋の光が見える気がしました。

また、「慰安婦」問題解決に向けても、民主党は過去に8回も「戦時性的強制被害者問題の解決の促進に関する法律案」を国会に提出してきた経緯があることから、被害女性たちも民主党への政権交代を心から喜び、期待を寄せました。韓国で名乗り出た234人の被害者のうち、今年に入ってまた9人が亡くなり、現在80人のみが生存ということからも、「韓国併合」100年、女性国際戦犯法廷から10年の2010年中に何とか解決を進めたいと、奈良でも活動してきました。

しかし、やってきたのは2009年9月25日生駒市役所と議員宅に、「主権回復を目指す会」の罵声と差別発言の怒号でした。(2010年9月解散)。その後12月に入って京都朝鮮第一初級学校や、ウトロへの襲撃が起きました(2010年8月幹部ら4人逮捕)。そして2010年1月13日、水曜デモ第900回記念集会西宮北口での開催中にも彼らは現れ、「一人になると危険だから離れないで」と静かにデモを続ける私たちのすぐそばに来て、眼前で罵声を発し、間に入った警官ごと押し寄せてきました。なかには若者やごく普通の会社員に

見えるスーツ姿の男性もいましたし、何度か向き合ううちに顔を覚えてしまった女性が、その後川西市議会選挙に立候補したのにも驚きました。警察は私たちの味方ではないし、市民を守ったりはしないとも感じました。

そのような状況の中で、2010年、関西のなかまたちが中心になって取り組んできたのは、地方議会での「慰安婦」問題の解決を求める意見書採択と、「慰安婦」問題の立法解決を求める国際連帯署名行動でした。

2007年米国下院から始まった決議採択は世界の潮流となり、日本では2008年宝塚市に続いて12月21日現在35の地方議会で実現しました。また韓国でも2009年大邱市で最初に採択され、現在同数の35になりました。2010年に入って31もの議会で採択されたのは、日本による強制併合100年に向けての取り組みです。韓国社会でも、政府さえもが日本を糾さない「慰安婦」問題は、すべての住民の共通課題であるとはいえ、**「挺対協」**任せにする向きや、「アジア女性平和国民基金」の悪影響、また「家父長制」の残滓を引きずることによって被害者を「国辱」とする人もいる中で、地方議会から解決を求める声が上がってきたことは、日本での運動が後押しをしたとの有り難い声もあります。署名も韓国と連帯し、日本側は、住民の1%といわれる120万人署名を目標にしました。韓国では「挺対協」が中心になり、50万人署名に取り組みました。それら155,651筆を、国際的に取り組まれた署名とあわせ、総数610,832筆を、「11.25女性に対する暴力撤廃国際デー」に政府に提出しました。また、国家議員のみなさんに立法解決の必要性をご理解いただきたいと、民主党を中心に議員の地元事務所と議員会館をお尋ねし、集会への参加要請をしました。(奈良県選出の1名の議員が参加。また別の1名は韓国の高校生が署名とともに取り組んだ「立法解決のお願い」ハガキに返事を書いてくださいました。心には心で返してください議員さんの存在にたいへん励まされました)

集会には韓国から、被害女性と国会議員、「挺対協」代表のユンミヒャンさんが来日され、日本からも「おれの心は負けてない」の主人公である「在日」被害者のソンシンドさんが参加して発言なさいました。

衆議院会館での集会を終えて、国会前でスタンディング行動を行うために外に出ると、20人ほどの「主権回復をめざす会」らしきメンバーが、拡声器を持って差別発言を繰り返し、被害者のハルモニたちには、すさまじい差別言辞の罵声の中を外に出てもらわなければなりませんでした。それでも私たちは380名が参加してお

り、国会前の歩道はスタンディングする私たちがいっぱいになりました(通行人のみならずにはご迷惑をおかけしました)。毎週水曜日ソウル日本大使館前の水曜デモでしているように、歌をうたったり、若い女性たちが踊



ったり、シュプレヒコールをしたりと、信頼を確認しあえる素晴らしいひとときとなりました。

8月頃から「在特会」等の活動があまり目立たなくなつて、水曜デモへの妨害や生駒市議会に「慰安婦」問題に関する「抗議」が来ることもなくなりました。でも、今また新たに生駒市役所には住民投票条例に外国人を入れるなどが「在日」の年金給付が不当だとか、歴史を無視した外国人住民への排斥が続いているそうです。こうした草の根ナショナリズムは根強く、また政府やメディアによっても作られていることを忘れて、これからも努力したいと思います。多くのみなさまに関心を持って、ご協力いただけますよう、よろしくお祈りします。

* 韓国や日本国内の「意見書」内容はネットで「慰安婦 決議」で検索すると見ることができます。

ならサンウリム 2010 ふるかまさま



「奈良サンウリム2010」が11月14日、奈良県解放センターにて「北和ブロック解放祭」と合同で開催されました。

出会いとつながり、多文化共生の祭りとしてはじまった「ならサンウリム」は今年で17年目。2002年より、組織内外を問わず多くの方々との交流の場として回を重

ねてきた部落解放同盟「北和ブロック解放祭」は今年で9年目の開催です。

合同開催となつて今年で4年。解放センターでこの時期に行われるイベントとして、近隣の学校や住民の方々にもすっかり定着し、今年は1000人ぐらいの参加者がありました。

当日、会場の中心に設けられたマダンでは、反差別・反戦平和を願い活動している人権コーラス「ともに」の合唱、沖縄舞踊、夜間中学有志によるペープサートを



はじめ、サンバ、人権学習で練習を重ねてきた小学生の和太鼓演奏や中学生によるサムルノリ、在日ペルー人と日本人のグループによる民

族音楽の演奏などが披露され、参加者も一体となつて盛り上がりを見せました。

また、模擬店も盛りだくさん！！たこやき、チヂミ、あげパン、わたがし、手作り小物、新鮮野菜、焼きとり、スジェビ、みたらし団子、コロッケ etc……と、日本はもとより日頃は簡単に味わえない色々な国の食べ物や物品のお店が所狭しと軒をならべました。(本当にすべての食べ物を味わうのは無理かも？朝から絶食で臨むべき！！しかも、すべてがリーズナブルでした。サンウリムに出店されるお店の方々はそのもも儲けよりも交流が目的。「子どもたちも無理なく買えるように」ととても頑張った価格設定なのです！)

解放センター館内では、民族衣装を試着し写真を撮るコーナーや世界の民族楽器や絵本にふれるコーナー。狭山事件や沖縄基地問題についての展示などが行われ、また、今年から多言語で対応する相談コーナーも設けられていました。

毎年このイベントには、私自身調整役的なポジションで関わりをさせてもらっているので、当然、当日会場内をウロウロ動きまわっています。しかし、いつも思うのは「自分で店出したいなあ〜」ってこと。さまざまな絡みの中でなかなか実現しないのですが、出した方が断然楽しいに違いない！！「ほっとねっと」も2011年度は是非とも実行委員会に参加し出店を！私はとりあえず「アースデイ」への出店を考えたいと思います。(理事長！今から予約です。「うさぎのいえ」ブースお願いします。)

野次馬情報 掲示板

☆ふれあい人権ひろば

日時:1月8日(土)10:00-16:00

場所:イオンモール橿原アルル1階サンシャインコート
展示コーナー、人権啓発ポスター・標語優秀作品、人権啓発資料

ミニステージ 1回目 14:00～、2回目 15:15～

■高校生による合唱(高田高等学校音楽部)

■バンド演奏(かぎろひ夢バンド)

★アンケートとともに「じんけんクイズ」を行います。回答者に粗品を進呈!

★人権キャラクター“てんいち先生”登場!

★手話通訳あり。出来るだけ公共交通機関で!

問合せ:奈良県くらし創造部人権施策課 啓発推進係
(TEL0742-27-8719、FAX0742-27-8721)

☆「MAKE the RULE キャンペーン」地域セミナー

日時:1月22日(土) 13:00～16:20

場所:奈良県中小企業会館 4F 大会議室

内容:シンポジウム「地球温暖化対策における自治体と市民の役割」

□基調報告「国内政策の動向と自治体・市民の役割」

(講師:気象ネットワーク事務局長・田浦健朗氏さん)

□環境政策についての情報提供、質疑応答、自由討論

定員:100人 参加費:500円(会員無料)

申込・問合せ:サークルおてんとさん

<http://www.geocities.jp/otentsan/>

TEL0744-5406(山根)090-7097-6604(倉本)

☆国際教育入門セミナー2011

日時:1月29日(土)10:00～16:00

場所:大和郡山市立 三の丸会館 小ホール

対象:国際教育・開発教育に関心のある方、学生・市民 参加費:無料

□映画「未来の食卓」2008年/フランス/112分

学校給食と高齢者の宅配給食をオーガニックにする試みに挑戦 □ワークショップ「地球の食卓」講師:地球

市民フォーラムなら・西上壽一さん □国際教育事例紹介 JICAとの連携による実践授業 講師:海外研修タ

ンザニアコース参加者・片尾克年さん

問合せ:独立行政法人国際協力機構大阪国際センター(JICA大阪 TEL 072-641-6904、FAX 072-641-

6910)

☆ならそうぞうセミナー

(人権コーディネーター養成講座)

期間:1月12日(水)～20日(木)

定員:30人(定員になり次第、締切)

受講料:無料

場所:田原本青垣生涯学習センター

(田原本町阪手 233-1)

1月12日(水)

9:00～9:20開校式(趣旨説明・事務連絡)

9:30～12:30第1回

①コミュニケーショントレーニング

②ファシリテーションの基礎

13:30～16:30第2回

①効率的、効果的な会議の進め方

②人権課題の共有

③支援者としての「相談スキル」を磨く

1月13日(木)

9:00～12:00第3回

①人権課題解決に向けた支援プランを考える

②人権啓発企画の作り方

13:00～16:00第4回

①人権啓発企画書の書き方

②人権啓発企画の進め方

1月20日(木)

13:00～16:00第4回

①現場課題を考える

②実践交流

16:00～16:20修了式

ファシリテーター:

人まちファシリテーション工房・ちよんせいこさん

申込・問合せ:(財)奈良人権・部落解放研究所

(TEL0742-62-5179、FAX0742-62-8609)

☆人権相談員資質向上講座 第2回

定員:50人

場所:奈良県解放センター2階中研修室

日時:1月25日(火)

10:30～12:00「多重債務等と社会問題」

講師:奈良弁護士会消費者保護委員会

13:00～14:30「新渡日の子どもの現状と課題」講師:

奈良県外国人教育研究会・松谷操さん

14:40～16:10「ケータイネット上の人権問題を考える」講師:

(財)反差別・人権研究所みえ・松村元樹さん

申込・問合せ:奈良県くらし創造部人権施策課 啓発

推進係(TEL0742-27-8719、FAX 0742-27-8721

E-mail jinkens@office.pref.nara.lg.jp)

※ほっとねっとは人権相談ネットワークの構成員です。

ほっとねっとの会員の皆様も日ごろから人権擁護活動などに取り組み

られていることと思います。受講を希望される方は、ほっとねっと

(TEL・FAX-742-94-6800)にご連絡いただければまとめて受講申込

させていただきます。

主催：NPO 法人ほっとねっと・きんき環境館

企業も地域も元気になる CSR 学習会

地域で生きる中小企業とボランティアがよりよい CSR を考える場に…

第 1 回

日時：10 月 10 日 18:30-21:00

場所：ほっとねっと事務所多目的スペース
(奈良市高畑町 1202-7)

内容：CSR 活動の基礎知識と事例の共有、望ましい CSR
についての意見交換・イメージあわせ

第 2 回

日時：11 月中旬頃

場所：未定

内容：CSR の中で環境・福祉・観光・異文化理解・人権など異分野の接点を見出すために、事例や現場の課題・アイデアを各方面から持ち寄り、取り組みやすい形を多角的に考える。

第 3 回

日時：12 月中旬頃

場所：未定

内容：効果的・具体的アクション実現に向けて、第 1 回、第 2 回の学習成果をまとめる。(初めての学習会なので、まずは問題提起ができればと思います)

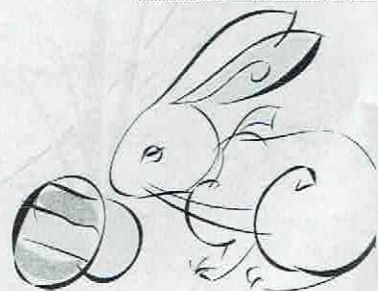
対象：CSR 活動を軸とした企業と NGO/NPO
などとの連携に関心がある方

定員：15 人 (定員になり次第締切)

※少人数のざっくばらんでアットホームな学習・意見交換・情報共有の場にしたいと思います。

学習成果は、来年 1 月下旬～2 月上旬頃開催予定の「地域と企業と人を元気にするための CSR 活動の基礎講座」(仮称)で報告させていただきます。

参加費：無料
(茶菓差し入れ歓迎)



申込・問合せ：NPO 法人ほっとねっと
TEL・FAX 0742-94-6800
Email: npohotnet@yahoo.co.jp

春のプレイパーク

この場所で夏には川遊び、秋にはネイチャーゲームを予定しています。まずは自分の好きな場所を探しに来ませんか。好きな場所で遊んで、好きな場所でお弁当を食べて・・・自己責任で自由に遊ぶ「プレイパーク」を体験してみてください。



日時：5月23日(土) 10:30 ~ 13:30

場所：冒険遊び場「ひーとびーとの森」

(宇陀市榛原区八滝)

裏面地図参照

宇陀市榛原区八滝。369号線沿い。榛原自動車様向かいです。

近鉄榛原駅から奈良交通バス「上内牧行き」or「首爾役場前行き」乗車、

八滝下車 榛原駅発 10:15 があります。

持ち物：水筒・弁当・タオル・念のため着替え一式

参加費：18歳以上300円、18歳以下150円

参加申込・連絡先：ほっとねっと

(TEL0742-94-6800、Email:npohotnet@yahoo.co.jp)

FAX 申込用紙 (0742-94-6800)

代表者氏名 ()

代表者連絡先 (TEL)

参加人数 () 人 ※およそで結構です。

春のプレイパーク

この場所で夏には川遊び、秋にはネイチャーゲームを予定しています。まずは自分の好きな場所を探しに来ませんか。好きな場所で遊んで、好きな場所でお弁当を食べて・・・自己責任で自由に遊ぶ「プレイパーク」を体験してみてください。



日時：5月23日(土) 10:30 ~ 13:30

場所：冒険遊び場「ひーとびーとの森」

(宇陀市榛原区八滝) 裏面地図参照

宇陀市榛原区八滝。369号線沿い。榛原自動車様向かいです。

近鉄榛原駅から奈良交通バス「上内牧行き」or「曾爾役場前行き」乗車、

八滝下車 榛原駅発 10:15 があります。

持ち物：水筒・弁当・タオル・念のため着替え一式

参加費：18歳以上300円、18歳未満150円

参加申込・連絡先：ほっとねっと

(TEL0742-94-6800、Email:npohotnet@yahoo.co.jp)

FAX 申込用紙 (0742-94-6800)

代表者氏名 ()

代表者連絡先 (TEL)

参加人数 () 人 ※およそで結構です。

大和の国菜の花エコプロジェクト・コープ自然派奈良菜種栽培チームなっぴー

菜の花畑で会いましょう

花見& 天ぷらパーティ



昨年この場所で収穫した菜の花・ヒマワリの種を搾った油で、その場で摘んだ菜の花や野菜などを揚げて試食してもらいます。そのおいしさを一人でも多くの人に知ってもらいたいと思っています。ゲストは磯城野高校で飼育されているヤギさんたちです。お昼ごはんの後は輪投げゲームで遊みます。

日時：4月25日(土) 11:00 ~ 14:00

場所：ひーとびーとの菜の花畑（田原本町法貴寺）

※ 下記地図参照

持ち物：水筒・おにぎり・おしぼり・敷物

参加申込・連絡先：ほっとねっと

(TEL09082339172、Email:npohotnet@yahoo.co.jp)

※刈り取り・種の収穫など、今後の作業をお手伝いいただける方もご連絡をお待ちしております。



鍵交差点を東に入り、北小学校を過ぎてすぐの十字路を北上、一つ目の十字路の左手です。

苗について

菜の花の中でも、キザキノナタネという、種から油を搾るのに適した品種です。

食用油として使用した後は軽油代替燃料に精製することを目指すといった

農の再生、地域エネルギーの自立、「おぼろ月夜」の歌詞のような日本人の原風景を取り戻す運動「菜の花プロジェクト」に参加する「ひーとびーとの菜の花畑」（田原本町法貴寺）で間引いた苗です。

家庭・職場などのプランター、植木鉢や庭に植えて春の開花を楽しんでいただけたら幸いです。byほっとねっと（TEL・FAX0742-94-6800、ケイタイ 090-8233-9172）



苗について

菜の花の中でも、キザキノナタネという、種から油を搾るのに適した品種です。

食用油として使用した後は軽油代替燃料に精製することを目指すといった

農の再生、地域エネルギーの自立、「おぼろ月夜」の歌詞のような日本人の原風景を取り戻す運動「菜の花プロジェクト」に参加する「ひーとびーとの菜の花畑」（田原本町法貴寺）で間引いた苗です。

家庭・職場などのプランター、植木鉢や庭に植えて春の開花を楽しんでいただけたら幸いです。byほっとねっと（TEL・FAX0742-94-6800、ケイタイ 090-8233-9172）



派遣村への支援！ 菜の花の苗 100円

菜の花の間引き菜です。派遣切り被害者支援に売り上げをすべてカンパします。苗としては状態の良いものではありませんが、ご了承下さい。

自動車メーカーの派遣切りに象徴されるように、大量解雇の時代が始まるという大変な事態が生じています。解雇された非正規雇用の人達の中には路上に放り出され、年を越した現在も行き場を失っている人が多くいます。

この事態は他人事ではありません。経済がますます悪化する中で、この状況はますます拡大するでしょう。

皆さんもテレビのニュース等でご覧になったかと

と思いますが、解雇、雇い止めを受けた人々の食料と寝る場所の確保するために先頭に立って取り組んでいるNPO 自立生活サポートセンター「もやい」への支援を行います。

NPO 自立生活支援センター「もやい」
ホームページ URL <http://www.moyai.net/>
いろいろな協力の方法があります。詳しくは上記ホームページをご覧ください。

NPO ほっとねっと

NPO ほっとねっと

思います、解雇、雇い止めを受けた人々の食料と寝る場所の確保するために先頭に立って取り組んでいるNPO 自立生活サポートセンター「もやい」への支援を行います。

NPO 自立生活支援センター「もやい」
ホームページ URL <http://www.moyai.net/>
いろいろな協力の方法があります。詳しくは上記ホームページをご覧ください。

自動車メーカーの派遣切りに象徴されるように、大量解雇の時代が始まるという大変な事態が生じています。解雇された非正規雇用の人達の中には路上に放り出され、年を越した現在も行き場を失っている人が多くいます。

この事態は他人事ではありません。経済がますます悪化する中で、この状況はますます拡大するでしょう。

皆さんもテレビのニュース等でご覧になったかと

夏休み KIDS' ENGLISH 冒険キャンプ in ひーとびーとの森

夏休み、ネイティブの先生と一緒に英語のゲームや
アスレチック、川遊びの中で楽しく英語を学ぼう！



■ スケジュール

1日目

11:00 集合
12:00 Lunch
13:00- ゲーム、アスレチック
17:00-Dinner準備
18:00-20:00Dinner キャンプファイアー
21:00 就寝

2日目

7:00 起床
8:00 Breakfast
9:00 ゲーム
10:00-12:00 クラフト
12:00 Lunch
13:00-14:30 レビューゲーム

日時：7月20日（日）11:00～21日（月）14:30

8月16日（土）11:00～17日（日）14:30

参加費：10000円（1泊4食・保険代込み）

※6歳から15歳。小学4年生以下のお子さんは親御さんの参加可
（参加費：3000円）

場所：ひーとびーとの森（奈良県宇陀市榛原区八滝）

※国道369号線沿い、榛原自動車様前

※近鉄榛原駅から奈良交通バス（上内牧行きor曾爾村役場前行き、
八滝下車、徒歩3分）

定員：20人（先着順）

集合時間：現地10:30、近鉄榛原駅10:00、JR奈良駅8:00頃を予定
（車に乗り合わせご希望の方は事前にご相談ください）

主催・問合せ・申込先：インターナショナルオアシス奈良
（TEL0742264455、Email:support@naracafe-youan.com）